

東 部

地域局

通 信

第20号

2024. 8. 20

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。東部地域局通信は、静岡県東部の14の市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。
さて、9月1日は「防災の日」です。また、8月8日には日向灘を震源とする地震により「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。この機会に、改めて巨大地震への備えを見直しましょう。

9月1日は「防災の日」

災害への備え、
できていますか？

大正12年(1923年)9月1日に関東大震災が発生したことから、9月1日は防災意識を高める日として「防災の日」と定められています。この機会に台風高潮、津波、地震等の災害についての意識を深め、災害への心構えを準備しましょう！

自宅の耐震化や家具の
固定はされていますか？

TOUKAI-0で無料の耐震診断を行っています。令和6年度で終了しますのでお早めにお申し込みください。

また、家具固定の補助を行っている市町もありますので、この機会に対策を行いましょ。

TOUKAI-0は
こちら→

避難方法をイメージ
できていますか？

静岡県防災アプリでは、災害に応じた避難所・避難場所への避難トレーニングができ、その結果を検証する機能があります。また、ハザードマップで災害リスクを確認できます。

ダウンロードは
こちら→

避難するタイミングは
確認できていますか？

わたしの避難計画を使用して「いつ」「どこに」避難するか平時に決めておきましょう。まずは作成サイトにアクセス！

作成サイトは
こちら↓



防災ベテラン家族
「わたひな家」

(担当:野沢)

熱海市、伊東市との総合防災訓練について

「防災の日」である9月1日は、全国各地で防災訓練が開催されます。

静岡県内でも多くの市町で訓練を実施していますが、静岡県は、昭和54年から県下各市町を持ち回りで、総合防災訓練を開催しており、今年度は静岡県・熱海市・伊東市が共催する訓練を実施します。

今回の訓練では、「防災関係機関と密接に連携した実働能力の確認」「災害拠点病院や救護病院等における医療救護体制の確立」「物資の各輸送拠点等から避難所までの円滑な輸送・配送・受入れ」「地域の特性に応じた災害対策」「令和6年1月1日に発生した能登半島地震の教訓への対応」を重点項目として実施することとしています。

(担当:峯)

防災服がリニューアル！！

導入から25年が経過した静岡県職員の防災服が、令和6年4月にリニューアルされました！新防災服は、伸縮性、機能性に優れ、青色を基調としたデザインとなっております。今後の実災害や訓練等では新防災服で対応していくこととなり、この防災服を見ると県民の皆さまが安心していただけるように訓練に精進してまいります。

(担当:沼倉)



新防災服



伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK

観光×防災

伊豆半島ジオパーク
公式サイト ⇒



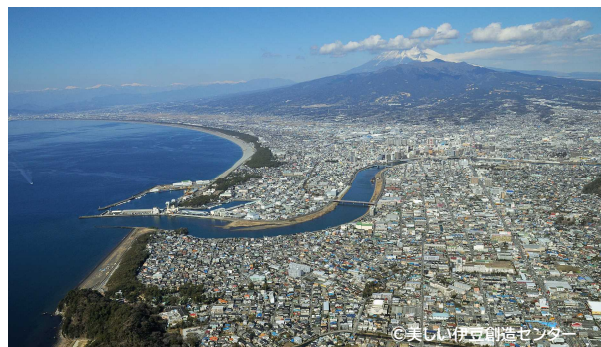
「観光」と「防災」共に考える ー伊豆半島は南の火山の贈り物ー

伊豆半島ジオパークの価値についてユネスコは、「南からの火山列と日本列島火山列の会合点で活動的な火山列同士がぶつかる世界唯一の場所」と評価しています。太古の伊豆半島は、本州のはるか南に浮かぶ火山島でした。この火山島は、繰り返される火山活動によってその形を変えながらプレートの動きと共に北上を続け、ついには本州に衝突して現在の半島の形になりました。このような大地の成り立ちから火山性の地震が想定される地域でもあります。

また、川端康成が「伊豆」を称して「海山のあらゆる風景の画廊」として記したように、際立った自然景観に恵まれ、自然の恵みに魅了され集まった人々の営みがここにはあります。このため、私たちは、ジオパークを通じて大地の成り立ちを学び、過去の災害に関する知識を身に付け、将来起こりうる災害にも思いを巡らす必要があります。

観光と防災は両立が難しいと言われるますが、対立関係にあるのではなく、眺望や温泉、食などの観光を通してジオパークに触れ、楽しみながら知識を身に付け、「正しく」恐れ、ベクトルを合わせ、知らず知らずのうちに災害に強い地域社会を作っていく。それが、世界唯一の場所「伊豆半島ジオパーク」の目指す姿だと考えています。

(担当:市川)



火山の恵みを感じる

伊豆半島ジオパークには全部で268の資産(サイト)がありますが、こうした火山の恵みを体感できる代表的なサイトを紹介します。



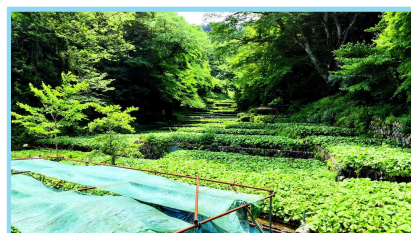
大室山

大室山はお茶碗を逆さまにしたような形のスコリア丘で、今から4000年前の噴火で作られました。噴火により流れ出た大量の溶岩流が、現在のなだらかな伊豆高原を作り出しました。山頂からは富士山や伊豆諸島など360度の大パノラマを楽しむことができます。



達磨山

昭和14年(1939)ニューヨーク万国博で「だるま山高原レストハウス」からの富士山が大写真で展示されて以来、日本一の富士山展望地と言われています。ここからは伊豆半島が本州に衝突した自然のダイナミズム、富士山・駿河湾・丹沢山地の絶景を見ることができます。



いかだば 筏場のわさび沢

「畳石式」と呼ばれるわさびの栽培方法は「静岡水わさびの伝統栽培」として世界農業遺産に認定されています。筏場は3200年前にカワゴ平火山が噴火し流れ出た溶岩流の末端に位置しており、清らかな湧き水がわさびを育てています。

伊豆半島は全国有数の温泉地です。この温泉も火山の恵みの一つです。天城山や達磨山などの主だった山々は数十万年前まで活発に噴火を繰り返していました。こうした火山が作った高い地熱によって地下水が温められ、断層などの亀裂を通して湧き上がるのが「温泉」です。温泉は、火山ガスや岩石の成分が溶け込むことにより、各地固有の泉質が決まると考えられています。

温泉



美しい自然は「災害の語り部」です。自然を楽しみながら、災害への理解を深めましょう。

(担当:駒谷)

スポーツで東部地域を盛り上げよう！

東部地域は、多くのプロスポーツチームがあり、様々な大会が開催される、スポーツを身近に感じることができる地域です。当局では、スポーツを通じた東部地域の魅力発信を行っています。



富士宮市で「日米対抗ソフトボール2024」が開催されました

7月6日に、「日米対抗ソフトボール2024」の第2戦が、富士宮市にある富士山スタジアムで開催されました。試合は9対5で日本が勝利し、その勢いに乗って、同月、イタリアで開催された「ワールドカップファイナル」でも再度アメリカを破って優勝しました。

今回、富士宮市スポーツ振興課の担当者に、本対抗戦誘致までの経緯や、機運醸成などの取組についてお話を伺いました。また、試合後には本対抗戦を開催した担当者としての感想、今後の富士宮市とソフトボールに関する取組に関しても話していただきました。詳細は東部地域局公式noteを御覧ください。



↑ note記事①



↑ note記事②



スポーツチーム試合観戦スタンプラリー 開催中！

皆さん、県内には多くのスポーツチームがあることを御存じですか!? このスタンプラリーは、スポーツチームの試合会場がチェックポイントになったオンラインスタンプラリーです。3チーム以上観戦すると、県内の飲食店や観光施設で利用できる「TIPSポイント」1,000円分のプレゼントがあります！お得に、色々なスポーツを観戦できるイベントになっています！

東部のプロスポーツチームでは「アスクラロ沼津」、「東レアローズ静岡」が参加しています。皆さんも是非御参加ください。（担当：望月）

詳細はこちら



東部地域の施設紹介 ふじのくに感染症管理センター

ふじのくに感染症管理センターは、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、有事の際に、静岡県内での感染症対策の司令塔となる施設として、令和5年4月に三島市の静岡県健康福祉交流プラザ(旧静岡県総合健康センター)内に開設されました。

センターの主な機能として、有事(新型コロナウイルス感染症のような新しい感染症の流行)の際の「司令塔機能の確保」、ICTを活用した業務のデジタル化とデータ管理を一元化する「情報プラットフォームの構築」、研修の実施による「人材育成」を行っています。

一般の方に対しては、体育館、トレーニングルーム、ランニングレーンなどの施設を貸し出しています。是非御利用ください。

(担当：望月)

詳細は
こちら→



4地域局では、Instagramで地域の魅力を発信しています！

静岡県には、各地域を担当する4つの「地域局」があります。各地域局では、Instagramで、観光・イベント情報、職員のオススメスポット等、県内を楽しむための地域の情報を発信しています。それぞれの地域局によって特色あるアカウントとなっていますので、是非フォローして投稿をチェックしてみてください！

(担当:中野)



中部地域局

中部地域に行ってみたい！住んでみたい！と思っただけのような「地域ならではの」イベントや四季折々の風景を投稿！

@CHUBUCHIKI



東部地域局

「東部地域を楽しもう！」をテーマに、首都圏へのアクセスの良い富士山・伊豆地域の魅力を発信！



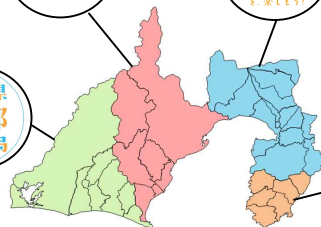
@SHIZUOKA.PREF_TOUBU



西部地域局

西部地域の魅力や西部地域局の取組（危機管理・地域振興）を発信！

@SEIBUCHIKI



賀茂地域局

伊豆半島南部「賀茂地域」の食やイベント、賀茂地域局の仕事の様子など、新鮮な情報をタイムリーに発信！



@SHIZUOKA.PREF_KAMO

伊豆半島について聞きました！

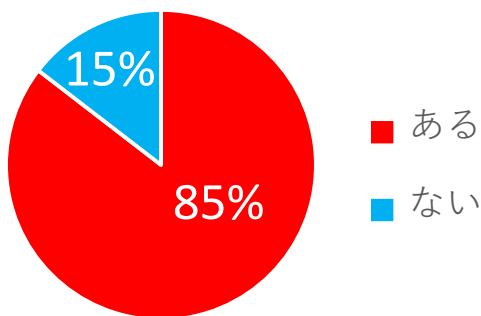
～伊豆半島名産店 @東京競馬場～

6月23日に東京都府中市の東京競馬場で、(一社)美しい伊豆創造センター主催のイベント「伊豆半島名産店」が開催されました。7団体が伊豆半島各地の名産品を販売し、競馬場を訪れた多くの来場者で賑わいました。当局は美しい伊豆創造センターと合同で観光PRブースを出展し、ブースを訪れた方を対象に、伊豆半島についてのアンケートを実施しました！



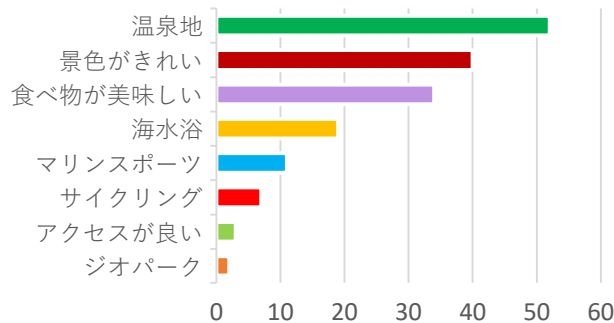
伊豆半島に行ったことがありますか？

大多数の80%以上の方が「行ったことがある」と回答してくれました。家族や友達と、または仕事のついでにふらっと。ドライブや温泉、海水浴、釣り、サーフィンなど楽しみ方は様々。やはり、観光地としての伊豆半島の人気は相当高いようです。



伊豆半島のイメージは？

「温泉地」と回答してくれた方が一番多く、「何度も温泉に足を運んだ！」「海と富士山の景色が最高！」「美味しい魚がいっぱい！」といった言葉をたくさんいただきました。改めて、観光地・伊豆半島のポテンシャルの高さを実感しました！



(担当:駒谷)



静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3

055-920-2139

toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

<https://www.pref.shizuoka.jp/>

X

Instagram

note



◀ 東部地域局公式SNSでも
様々な情報を発信しています！

東部地域局は、富士山麓地域から伊豆半島地域にわたる県東部地域の14の市町を担当エリアとしており、自然災害などの危機事案への対応、地域振興や伊豆半島地域の観光振興などを担っております。

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・
富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市・
函南町・清水町・長泉町・小山町